

資料展示室

「日本の紙」の部屋



◀小国紙

◀オーギュスト・ロダンの銅版画

「世界の紙」の部屋



▶貝多羅葉
(インド)



パピルス (エジプト) ▶

準天然トロン温泉

養楽館

延命の湯

ゆったり、のんびり
やすらぎの湯



■トロン延命の湯

今から約二千年も前にドイツで発見され、中世の頃には世界一とまで評されていました。その温泉を、大自然の恵みと科学の英知をたくみに取り入れて再現したのが、この準天然トロン温泉です。ゆったりとリラックスバスや足湯につかりトロンサウナで日頃の疲れを癒してください。

■和室

2階にはご家族、グループでお楽しみいただける和室をご用意いたしました。(8～15畳・6部屋)

■特産品展示コーナー

小国町特産品を展示販売しております。お土産品としてご利用下さい。

■大広間 (64畳)

ご家族のやすらぎの場とグループ・社内研修などにも対応した大広間をご利用ください。お食事やお飲み物もご用意しております。ぜひ一度ご賞味ください。

〔紙の美術博物館〕

開館時間 午前10時～午後5時まで
(受付終了は午後4時30分)

休館日 毎週水曜日 (祝日の場合は翌日)

入館料 大人(中学生以上) 400円

小人(小学生) 200円

〔養楽館〕

開館時間 通 常/午前10時～午後7時まで
土曜日/午前10時～午後8時まで

休館日 毎週水曜日 (祝日の場合は翌日)

入浴料 大人(中学生以上) 400円

小人(小学生) 200円

交通のご案内

開越自動車小千谷ICから車で15分

上越新幹線長岡駅から車で40分

東京	開越自動車道 3時間	小千谷IC	国道R291 20分
新潟	上越新幹線 100分	長岡	国道R404 60分
上越	上越新幹線 20分	小千谷IC	国道R291 20分
	開越自動車道 50分	柏崎IC	国道R291 30分
	開越自動車道 30分		



紙の美術博物館

お問い合わせ

長岡市小国支所 産業課 TEL 0258-95-5906

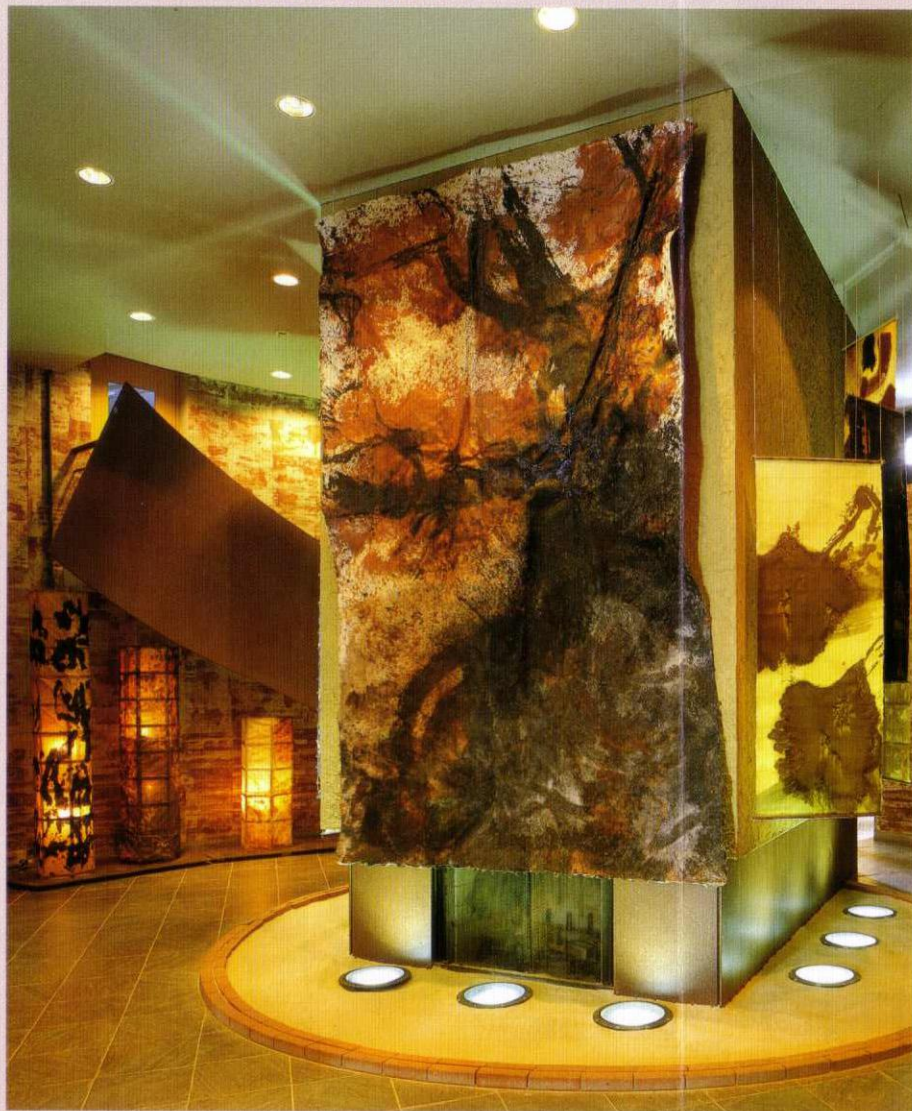
紙の美術博物館・養楽館 TEL 0258-95-3161

題字：滝沢俊山

紙の美術博物館

長岡市

手漉き紙が奏でる光と歴史・文化・空間。



●エントランスホール

このホールは当館全体を象徴しています。湾曲したコンクリートの壁面に自然の染料で染めた和紙を貼り、現代建築と和紙の融合する美しさを実現しました。

中央部の土壁の三面には既設されている床・天井からの照明によって効果的な和紙による明りのオブジェが皆様をお迎えします。



●紙の部屋

当館の最も特徴ある空間として天井・床・壁・建具はもとより、什器・間仕切り・カーテン・照明・オブジェなど紙を全面に使用して構成されています。

皆様が静かにくつろげる場であるとともに、簡単な茶会や句会を、またその独特な空間はさまざまな催しに効果のある場として利用頂きます。

「紙の部屋」の手漉き紙

〔天井〕

ロクタ紙(ネパール)に、墨と柿渋で染めたものを全体に貼っています。

〔縁側部〕

壁—土佐原紙(高知県)を柿渋で薄く染めています。
床—ロクタ紙(ネパール)に柿渋を数回塗っています。

〔大部屋〕

障子(大)—小国紙を貼っています。
障子(小)—高松紙(山形県、上の山市)を貼っています。

〔小部屋〕

カーテン—小国紙を、墨と柿渋で染めて作っています。
机—棧紙を貼り、柿渋を数回塗り仕上げてあります。
六角の灯り—花びらを漉き込んだロクタ紙(ネパール)を油紙にして仕上げてあります。

●作品展示室



紙に関わる作品・絵画・書・版画・切り絵・ちぎり絵・人形などを展示するフロアです。